

要請番号（JL55116B01）

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	A101 コミュニティ開発		グループ型	交替2代目	2年	・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

農業省

2) 配属機関名（日本語）

カサマ郡農業事務所

3) 任地（北部州カサマ郡カサマ） JICA事務所の所在地（ルサカ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（バスで 約 12.0 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先である郡農業事務所はカサマ郡の農業行政を司っている。カサマ郡は人口約27万人で、その7割程度が農家とされている。郡農業事務所は農家の中でも「小規模農家」と言われる耕作面積が5ha未満の農家達に対しての支援を中心にこなしている。部署としては普及、作物、灌漑、マーケティング等がある。郡内の各地域には農業普及員と呼ばれる職員が駐在して指導に当たっている。現在平成27年度2次隊のボランティア1名が現在活動中(コミュニティ開発)。同地域の特産品はメイズ(トウモロコシ)、コーヒー、落花生、豆の他に近年ボランティアが導入したキノコ栽培がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同郡では農村部の人々の生計向上を目指して、技術・普及・組織面からの支援を行なってきており、これまで野菜栽培とコミュニティ開発の隊員を計4名派遣してきた。引き続き支援を行うため、今回後任派遣の要請となった。これまでの、コミュニティ開発と野菜栽培のセット派遣で同地域のポテンシャルを生かすような新規作物の導入や、配属先の人材や土地を利用した継続的な農業指導のシステムを整えてきた。本案件ではこれまで築き上げてきたシステムがボランティアなしでも継続・発展できるような支援が求められている。現在活動中のボランティアはきのこ栽培やネリカ米栽培のほかに、乾燥野菜やジャムなどの簡単な加工食品の商品開発、上記の支援の取り組みを自分たちでできるような農民グループ等への支援を行っている。後任も自分の得意分野に応じた協力が期待されている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

郡農業事務所主任農業官の指揮のもと、主に農業普及員とともに以下に挙げられるような活動を実施していく。

- 1.市場調査および、結果を基にした生産者に対しての翌シーズンの生産作物に関するアドバイス
- 2.ネリカ米やきのこ栽培等の新規作物の普及
- 3.乾燥野菜やジャムなどの簡単な加工食品の商品開発
- 4.上記の支援の取り組みを自分たちでできるような農民グループ等への支援

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、その他の事務用品

4) 配属先同僚及び活動対象者

郡農業調整官 男性 40代
主任農業官および農業普及員(25～50歳) 大卒レベル
プロジェクトサイトの農民(10～15程度の村が対象となる予定)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

単車(小型自動二輪免許が必要)

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（5～35℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

きのこ栽培およびネリカ米に関して、派遣前に技術補完研修を実施する可能性がある。